

ふくさき

議会だより

令和6年5月2日

兵庫県福崎町議会

第170号

3月定例会 ……P2

令和6年度一般会計予算など議案33件を同意・承認・可決

委員会報告 ……P10

総務文教常任委員会・民生まちづくり常任委員会

一般質問 ……P12

9人の議員が質問

福崎西中学校付近もち麦（米澤モチ2号）栽培農地
6月上旬の収穫に向け色づいてきます。

170億453万5千円の予算を可決

第513回定例会

3月定例会は3月4日に招集され、25日までの22日間の会期で開きました。今定例会では報告1件及び令和6年度福崎町一般会計予算などの議案33件が提出され、慎重に審議を行いました。

審議の結果、いずれの議案についても原案のとおり同意・承認・可決しました。

一般質問は3月19日、22日に行われ、9議員が町政全般にわたり質問しました。

全員賛成で同意・承認・可決した議案等

	議案名	概要
令和6年度予算	一般会計予算	総額99億3300万円
	後期高齢者医療事業特別会計予算	総額3億3820万円
	介護保険事業特別会計予算	総額18億3420万円
	水道事業会計予算	総額9億9980万円
	工業用水道事業会計予算	総額9770万円
	下水道事業会計予算	総額19億5764万5千円
令和5年度補正予算	専決処分の承認（一般会計補正予算（第7号））	7370万円増額（総額90億9760万円）
	一般会計補正予算（第8号）	3億8590万円増額（総額94億8350万円）
	国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）	1億1857万2千円増額（総額19億7160万円）
	後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第2号）	180万円減額（総額3億1728万6千円）
	水道事業会計補正予算（第3号）	収益的収入及び支出を補正
	下水道事業会計補正予算（第3号）	収益的収入及び支出、資本的収入及び支出、企業債限度額、利益剰余金処分を補正
条例	個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の改正	行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律等の改正に伴い所要の改正を行う
	職員の勤務時間、休暇等に関する条例の改正	育児又は介護を行う職員の早出遅出勤務について、中学校就学前に改正し、職員の仕事と子育ての両立の支援を図る
	会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の改正	会計年度任用職員のうち期末手当を支給している者に対して勤勉手当を支給することにより処遇改善を図る
	職員の育児休業等に関する条例の改正	会計年度任用職員の勤勉手当支給に伴う文言の修正
	地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理	地方自治法の改正に伴い、関係する条例の引用条文の条番号の整理
	廃棄物の処理及び清掃に関する条例の改正	物価高騰等の影響に伴い、一般廃棄物処理手数料のうち仮設所に係るし尿処理手数料を引き上げる
	町営住宅の設置及び管理に関する条例の改正	配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律等の改正に伴う改正及び管理戸数の改正
	消防団条例の改正	機能別団員数が定員の30人に達したため、定員を50人に増やす
	消防団員等公務災害補償条例の改正	非常勤消防団員等及び消防作業従事者等の損害補償に係る補償基礎額の改正
	老人デイサービスセンターの設置及び管理に関する条例の改正	運営時間の変化に合わせ、閉館時間を30分早め午後5時15分までとする
	高齢者住宅整備資金貸付に関する条例の廃止	高齢者住宅整備資金貸付に関する条例に基づく貸付が30年以上ないため廃止
	介護保険条例の改正	介護保険料の改正とその算定の基礎となる所得段階別保険料の基準額に対する割合等を改正
	キャンプ場の設置及び管理に関する条例の改正	春日山キャンプ場にテントサイドデッキ(ウッドデッキ)を設置することに伴い使用料を定める
	水道事業給水条例の改正	水道法が改正されることに伴い所要の整備を行う。水道料金体系を、使用用途に応じて料金が異なる用途別料金体系から、水道メーターの口径により料金が異なる口径別料金体系へ移行する
	下水道事業基金条例の廃止	基金を全額取り崩し、基金残高が無くなるため、基金条例を廃止
その他	指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する省令の改正に伴う関係条例の整理	省令の改正に伴う関係条例の整理
	兵庫県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の増減及び規約の変更	丹波少年自然の家事務組合の解散及び識見監査委員の任期を4年に伸ばすことに関する組合規約の変更を構成団体と協議
	第6次総合計画基本構想及び基本計画の策定	福崎町第6次総合計画基本構想及び基本計画を策定
	第9期福崎町高齢者福祉計画及び介護保険事業計画の策定	高齢者の保健、福祉事業の供給体制の確保の観点から、第9期福崎町高齢者福祉計画及び介護保険事業計画（令和6年度から令和8年度まで）を策定
報告	令和5年度兵庫県町土地開発公社事業報告	令和5年度事業などについて報告

※ 報告は質疑のみで討論・採決は行いません。

賛否の分かれた議案等

	議案名	賛否		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
		○	●	石川	竹本	牛尾	大塚	吉高	植岡	宇崎	小林	河嶋	松岡	城谷	富田	三輪	前川
		賛成	反対	治	繁夫	雅一	記美代	平記	茂和	幸	博	重一郎	秀人	英之	昭市	一朝	裕量
人 事	教育長の任命	11	1	○	○	○	●	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	—
令和6年度予算	国民健康保険事業特別会計予算	12	1	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	—

※ 前川議長は賛否同数の採決以外は採決に加わりません。

討論 福崎町第6次総合計画

賛成討論（要旨）



小林 博

全体として賛成の立場です。福崎町は商工のバランスのとれたまちづくりを目指して、昭和31年町発足以来取り組んでまいりました。その発展として今回の第6次計画が提案されていることは確認をさせていただきました。福崎町の将来目標をはじめ、計画の全体的な方法については是とするものであります。しかし、健全財政の名のもとに住民負担の問題については個々のケースで今後意見を述べさせていただくことを表明しておきます。

討論 令和6年度国民健康保険事業特別会計

反対討論（要旨）



小林 博

国民健康保険は被用者保険などに入れない人の保険です。年金頼りの高齢者や不安定な雇用の人たちなど命と健康に関わる保険で社会保障として重要な制度です。福崎町の加入者は約3000人、年間所得状況はゼロが40%、それを含めて100万円以下が70%を占めています。新年度予算では保険税を県が示す率に合わせるものとなっています。国民健康保険は均等割、平等割があります。低所得でも課税の対象です。税の収納率が低くなれば、その分納める人たちの負担が重くなるという、悪循環を生むような形ともなっています。県の示す税率数値はあくまで参考値と捉えるべきです。既に中播磨では福崎町が最も高い保険税額となっています。県営化スタート時に基金を使い、急激な保険税の値上げを緩和するとしていました。ところが本予算では、県の示す数値を採用しながら、基金から800万円が税負担緩和として支出されています。これは他の費用に使われているのではないかと疑念を抱くものです。諸物価高騰の中であり、税率の本算定では値上げをしないように求め、反対の討論とさせていただきます。

賛成討論（要旨）



石川 治

福崎町では令和2年度に税率改正が行われ、その後は税負担を緩和するために財政調整基金を活用し、令和5年度まで税率は据え置かれてきました。しかし、財政調整基金の残高は1億円近い時期もありましたが、令和5年度には2500万円を切るような見込みです。これ以上基金の残高が減少すれば国保会計の安定した運営に支障を来すのではないかと思います。兵庫県では今後保険料率の県内統一を目指しており、福崎町としては保険料率の統一に向けて負担が急激に変動しないように税率をなだらかに上げていきたいという説明がありました。税率が上がるとことは町民の生活に負担を強いるものですので、負担が増えずに済むものならという思いは当然持っています。しかしながら今後も急速な被保険者の高齢化や医療の高度化などにより1人当たり医療費は増加していく見込みであり、国民健康保険制度の将来を見据え、この制度を守っていくためにも国・県・町のみならず被保険者にも応分の負担をしていただくことはやむを得ないのではないかと考えます。今後、税率改正の検討がなされていくことと思いますが、その際には被保険者の負担増につきましては十分配慮しながら慎重に取り組んでいただくことを強くお願いし、賛成討論とします。

令和6年度 各会計予算総括表

会 計 区 分		予 算 額	前年度当初との比較	
			増 減 額	率(%)
一 般 会 計		99億3300万円	13億300万円	15.1
特別会計	国民健康保険事業	18億8480万円	6億3200万円	3.5
	後期高齢者医療事業	3億3820万円	2820万円	9.1
	介護保険事業	18億3420万円	2670万円	1.5
企業会計	水道事業	9億9980万円	2億9360万円	41.6
	工業用水道事業	9770万円	3130万円	47.1
	下水道事業	19億5764万5千円	△1128万5千円	△0.6
合 計		170億453万5千円	17億3471万5千円	11.3

令和6年度 注目事業はこれだ



道路新設改良費（福崎駅田原線など）
4億2700万円



学校特別教室に空調とLED照明設置
4億2000万円



中播消防署建替
1億9200万円



給食費6か月無償化
5000万円



妖怪モチーフ遊具設置（辻川山公園）
900万円

- ゴミ処理施設にかかる負担金
くれさか環境事務組合 **3億5491万円**
中播北部行政事務組合 **4億8011万3千円**
- 空き家改修費一部補助 **1040万円**
- 町内4か所に防犯カメラ設置 **130万円**
- 産婦の健診費用を助成 **1人最大5000円を2回**
- 高齢者の補聴器購入助成 **1人最大3万円**
- 50歳以上に带状疱疹ワクチン助成 **1人最大4000円**

予算審査特別委員会

委員長 三輪一朝
副委員長 城谷英之

予算審査特別委員会は3月7日・11日・12日の3日間開催され、付託された各会計の令和6年度予算について、現地調査も含めて慎重に審査を行いました。

審査の結果、各会計とも原案のとおり可決すべきものと決定しました。委員会での主な質疑は次のとおりです。

予算概要

町債が10億円以上に膨らんでいるが先々大丈夫か。

企画財政課長

次期ごみ処理施設建設事業、中播消防署建替事業、町道駅田原線・千束新町線ほか道路新設改良の3つの起債が主です。中期財政計画では今後4年間は厳しい状態ですが、10年後には平常時に戻ってくると思っています。

町長

町債は今生活している人だけではなく今後使われる人にも負担していただくという意味で発行しています。長期的に均衡を取れるよう工夫してやっていきたいと思っています。

町税

町民税、固定資産税が減となる要因は。

税務課長

町民税は均等割の税率が変更になることが大きな要因で減額を見込んでいます。所得割は国が進めている住民税1人当たり1万円を減額する定額減税で8400万円程度の減額と見込んでいます。

固定資産税は、土地については評価替えに伴うものと住宅用地の特例適用によるもの、家屋は評価替えに伴うものです。償却資産は現在課税している企業に対するアンケート調査の回答で設備投資が抑えられていると判断したため減額の見込みを立てています。

給食費無償化

5年度で7か月、引き続き6年度で6か月の無償化で住民はすぐ期待されると思うが、その後の見込みは。

町長

国の交付金で実施するため、6か月を過ぎた後は続けていく体力が福崎町には今のところないという判断をしています。ただ、原材料費が上がっており、実質900万円は負担をしています。6か月過ぎた後は、本当ならもう少しいたく必要がありますが、それは町で負担し、給食費は値上げをしないように進めていきたいと考えています。

自動録音機能付電話機

自動録音機能付電話機等普及促進事業補助金が計上されてあるが、これまでに要望等あるか。また啓発は。

住民生活課長

要望はあまり聞いたことはありませんが、県や警察もこのような防犯について力を入れており、町も啓発してきています。65歳以上の方の申請になりますので、関係

のあるところに周知していきたいと思っています。

町長

特殊詐欺がすごく増えています。被害額も相当大きいと発表されており、神崎郡でも発生していると聞いています。被害にあっても届出をされない方もおられるため表に出てくるよりも深刻な状況になっていると思います。自動録音機能付電話機があれば犯罪者側が通話を切るということにもつながりますので、ぜひ促進を図っていきたいと思っています。

新型コロナワクチン

予防接種助成金

65歳以上は3000円の助成ということだが、別途申請が必要か。

ほけん年金課長

町と合意できている町内の医療機関については3000円を引いた額で受けていただけるよう進めていきたいと思っています。



もち麦について

もち麦の今年の目標は。

農林振興課長

作付予定面積は、米澤もち2号1620アール、フクミファイバ1550アールです。

副町長

米澤もち2号では在庫量の問題、フクミファイバーは大きな商品開発ができないと生産量を増やすことは厳しいため状況を見ながらの取り組みになります。

林業振興

竹粉碎機160万円を町で購入するという説明があったが、以前個別の自治会が購入を検討する内容での提示があった。今回町で購入する状況になった理由は。

農林振興課長

竹とは限っていませんでしたが、チップーなどもあれば便利だということと考えており、このたび区長会の要望もあったため計上しました。



工業団地拡張事業検討業務

2年間検討した成果と今後の展開は。

副町長

令和4年度に着手し、その成果がいまひとつしつかりしていないかったため内容を精査し修正をしたのが5年度の前半でした。おおむね固まってきています。今後どういう手法で進めていくのかということを含めていくのが遅れていますが、それを令和6年度でしつかりとやっていき、方向性は出さなければならぬと思っています。

創業支援補助金

対象者等具体的に。

地域振興課長

商工会の行政懇談会の要望を受けて令和5年度から実施した町単独事業です。町内で新しく起業される方が商工会開催のセミナー等を受講され、商工会員になられる方が対象です。事業費の補助は新設に伴う室内のリフォームや設備費、それに伴う広告宣伝費等1件あたり100万円が上限です。

消防署用地購入

購入予定面積、坪単価は。

住民生活課長

4筆で4504・73平方メートルです。平方メートル単価で約2万4000円です。

中学校施設修繕料

計上している金額の内容は。

学校教育課長

東中学校生徒用ロッカー3学級分で150万円、東中学校東側のコートオブエンス、水路等の修理に150万円、両中学校の窓ガラスの周りのシーリング打ちかえに240万円、予期せぬ修繕のために130万円です。

介護報酬の改定

訪問介護にかかる費用が削減されたという報道があるが、予算にどの程度見込んであるか。また、訪問介護も含めて介護の事業所はどれぐらい町内にあるか。

福祉課長

報酬改定が発表され、その分それぞれ新しい単価で見込んで全て

試算をしています。訪問介護事業所は9か所あります。

県水受水費

ここ数年同じ金額だったが、前年度比マイナスイ170万円となった要因は。また単価は。

上下水道課長

4年契約となっており、4年間は毎年同じ金額です。令和5年度末で4年間の契約が終わり、新たに6年度から兵庫県と4年間の受水契約を取り交わしています。料金は交渉の結果、値下げをしていただき、税込約170万円減となっています。単価につきまして、今までは1m当たり150円でしたが、6年度からは143円に値下げをしていただきました。

雨水管路整備

川すそ雨水幹線の現在の状況と令和6年度の予定は。

上下水道課長

播但道の高架下を抜けた東側のところからさらに東へ110メートルほど延伸していく予定としています。

教育長の選任（再任）に同意

たか はし わたる
高 橋 渉 氏

住 所

福崎町南田原

任 期

令和6年4月1日から3年間

福崎町キャンプ場の設置及び管理に関する条例を改正
春日山キャンプ場にテントサイトデッキ（ウッドデッキ）を設置

令和6年4月1日から

【改正理由】

春日山キャンプ場にはバンガローを7棟設置していますが、老朽化が進み施設利用は減少しています。今後、老朽化した既設バンガローの解体を行っていく予定ですが、解体だけではキャンプ場の魅力低下を招くため、魅力向上及び利用者増加を図るため、テントサイトデッキ（ウッドデッキ）を令和6年3月末に新設し、施設利用料を定めました。

改正後の施設利用料

使用品目	単 位	金 額	備 考
入山料	子ども1人1日	110円	子どもとは、小学生及び中学生をいう。
	大人 1人1日	220円	
バンガロー	1泊	4,400円	13時～翌日10時
	休憩	660円	（2時間につき）
テントサイトデッキ	1泊	1,100円	13時～翌日10時（日帰り使用の場合は、10時からの使用を可とする。） 日帰り使用も同額
A C 電源 （テントサイトデッキ附属）	1泊	550円	日帰り使用も同額

消防団条例を改正

令和6年4月1日から

【改正理由】

福崎町では、平日昼間の火災発生時における初期消火の体制を強化し、地域防災力の充実を図るため、平成30年に機能別消防団員制度を導入しました。

制度導入当初11名でしたが、現在は条例定数と同じ30名になっています。基本団員退団後に機能別団員への入団を希望する団員もあるため、機能別消防団員の定数を増員します。

【改正概要】

特定の任務に限り従事する消防団員（機能別団員）の定数を30人から50人に改正。



豆知識

機能別消防団員とは

能力や事情に応じて特定の活動のみに参加する消防団員で、災害等の現場で不足する消防力を補完する役割を担います。今後、消防職員・団員OB、被雇用者、女性等が担い手となることが想定されます。



水道料金体系の見直し 令和6年10月1日から

【改正経緯】

水道料金体系について、水道事業の創設許可を受けて以降、一般用、営業用など用途別に料金を決定する用途別料金体系を採用してきましたが、近年の目まぐるしく変わる営業形態、用途に対応しきれなくなってきました。このようなことから、福崎町上下水道事業審議会において、適正な料金体系について審議し、公平性の観点から、水道メーターの口径により料金が異なる口径別料金体系への移行が望ましいとの答申を得ました。

【改正内容】

使用用途に応じて料金が異なる用途別料金体系から、水道メーターの口径により料金が異なる口径別料金体系へ移行します。

ただし、口径別料金体系へ移行後において、水道事業における給水収益に影響を与えないこと、また、負担増加の影響が一般家庭に極力生じることがないことを踏まえた上で、所要の改正をします。

基本料金（2か月）		
口径	基本水量	金額
13mm	20m ³	1,760円
20mm	20m ³	1,760円
25mm	20m ³	1,760円
30mm	20m ³	2,000円
40mm	20m ³	2,000円
50mm	20m ³	2,000円
75mm 以上	20m ³	2,000円

超過料金（基本水量を超過した水量に適用）	
使用水量	1m ³ 当たりの金額
20m ³ まで	90円
20m ³ を超え100m ³ まで	108円
100m ³ を超え160m ³ まで	114円
160m ³ を超え220m ³ まで	137円
220m ³ を超えた分	154円

【料金改定の時期】



【上下水道審議会での附帯意見】

水道は、住民にとって最も身近で欠かすことのできない公共サービスであり、今後とも安定的・継続的な運営が求められます。日々、経費削減など収支改善につながる取り組みをしっかりと行ってください。また、定期的に料金水準の検討を行うことも必要です。

料金水準については、概ね5年を目安に検討を行うことが望ましいと考えます。ただし、水需要や社会情勢の変化により、収支の将来見込みが現在の見込みと大きく乖離することとなった場合は、5年未満であっても検証を始めることが重要です。

第6次総合計画基本構想及び基本計画策定

総合計画は、福崎町の総合的かつ計画的な行政運営を図るため策定するもので、昭和45年7月に第1次総合計画を策定してから現在まで、計画の実現に向け施策を行ってきました。この度、第5次後期総合基本計画が令和6年3月末で終了するため、令和4年度から令和5年度にかけ第5次総合計画の検証や第6次案を検討しました。その内容は総合計画審議会で審議され、2月16日に答申を受けました。

基本構想：計画期間 令和6年度から令和15年度までの10年間

まちの将来目標

基本理念：自治基本条例をふまえた参画と協働により、調和のとれたまちづくりを積極的に推進

将来像：活力にあふれ風格のある住みよいまち

～住んで、学んで、働いて未来につながる福崎～

第5次総合計画の将来像を継承・発展させていくことを目標とします。

基本目標：基本理念と将来像に基づき、5つの基本目標を定め、まちづくりを進めていきます。

- ① ともに進める持続可能なまちづくり
- ② 学びを充実し文化を育むまちづくり
- ③ 誰もが健やかに暮らせるまちづくり
- ④ 地域の特性をいかした活力と魅力のあるまちづくり
- ⑤ 誰もが安全で快適に暮らせるまちづくり

基本計画：計画期間 10年間（前期5年・後期5年）

第1章から第5章まで、5つの基本目標ごとにそれぞれの施策を実施します。

第9期ゴールドサルビアプラン策定

高齢者福祉計画・介護保険事業計画

老人福祉法に基づき全ての高齢者を対象とした保健福祉事業全般に関する高齢者福祉計画と、介護保険法に基づき介護サービス等の基盤整備を計画的に進めるための基本となる介護保険事業計画を定めるものです。

令和3年3月に第8期ゴールドサルビアプランを策定し、高齢者ができる限り住み慣れた地域で人生の最期まで自分らしい生活を送ることができる社会を実現するため、地域包括ケアシステムの推進を進めてきました。これまでの取り組みを検証しつつ、社会経済情勢の変化による新たな課題にも対応しながら引き続き高齢者保健福祉を総合的、計画的に推進するため策定します。

基本計画：令和6年度から令和8年度までの3年間

基本理念：支え合いいつまでも安心して暮らせるまちふくさき

基本方針：① 高齢者が健康でいきいきとした生活を送るための介護予防・社会参加の推進

② 高齢者が自らの選択に基づき、自立した質の高い生活を送るための介護サービス等の充実・強化

③ 地域のあらゆる住民が役割を持ち支え合う地域コミュニティの確立（育成）

計画名称	根拠法	主な対象者	計画の性格
高齢者福祉計画	老人福祉法 第20条の8	すべての高齢者	保健福祉事業全般に関する総合計画
介護保険事業計画	介護保険法 第117条	要介護高齢者、要支援高齢者、要介護・要支援となるリスクの高い高齢者	介護サービス等の基盤整備を計画的に進めるための実施計画

高岡小学校複式学級について

高岡小学校では令和2年度に初めて2年と3年度もふたつの複式学級を継続しました。令和6年度からは1年と2年、3年と4年、5年と6年の3つの複式学級となる見込みです。

複式学級の
学級編成基準

- 連続するふたつの学年で児童生徒が14人以下
- 小学校1年生を含む場合は1・2年生で8人以下

令和5年度	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	計	総計
通常学級	3	9	3	7	7	6	35	37
特別支援学級		1				1	2	

令和6年度	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	計	総計
通常学級	5	3	9	3	7	7	34	36
特別支援学級	1		1				2	

- ・国語、社会、算数、理科（生活）は各学年ごとの少人数授業 … 加配・教務・教頭
- ・音楽、図工、体育、家庭、道德、学活は複式学級での授業

能登半島地震職員派遣について

【経過】 令和6年1月1日 石川県能登半島地方を震源とする地震が発生
1月4日 関西広域連合災害対策支援本部会議が開催され、兵庫県はカウンターパート方式で珠洲市を支援することが決定

福崎町では、被災地派遣を希望する職員を募集し下記のとおり派遣したと報告がありました。

【避難所支援・第8陣】

派遣期間：1月29日(月)から2月3日(土)までの6日間
派遣人数：職員2人（兵庫県6人、三田市2人、加東市2人と共に派遣）

【応急給水活動（給水車による活動）】

派遣期間：2月22日(木)から2月29日(木)までの8日間
派遣人数：職員3人



豆知識 カウンターパート方式とは

広域連合による総合調整のもと、構成団体ごとに担当する被災府県を決める方式。被災地のニーズ等を踏まえ、迅速で効果的かつ継続的な支援を実施します。

会計年度任用職員採用試験結果について

会計年度任用職員11職種の採用試験結果について、合格が13人、補欠合格が8人と報告がありました。

保育教諭の受験者がなかったことについて、委員から今後の方向性について質問がありました。町長から、会計年度任用職員の待遇改善をPRしながら採用に努めたいと答弁がありました。教育長からは働きがいのある職場になるよう努めていきたいと答弁がありました。

総務文教常任委員会

委員長	吉高平	記
副委員長	石川治	治
委員	河嶋重一郎	重一郎
委員	城谷英之	英之
委員	富田昭市	昭市
委員	松岡秀人	秀人
委員	三輪朝	朝

神崎郡次期ごみ処理施設建設事業進捗状況

用地造成工事費増額

次期ごみ処理施設の用地造成工事について、令和4年9月から令和5年12月に実施設計をおこないました。その結果、令和5年度当初見込額から増額となるため、工事発注にあたり債務負担行為限度額を増額したと報告がありました。



限度額を10億円から13億8000万円に、期間も令和5年度から6年度の2か年から、令和5年度から7年度の3か年に延長しています。増額の要因は資材、人件費の高騰による全般的な増額などです。

また、ごみ処理施設建設に係り、ごみ処理施設から市川に合流するまでの浅野川全区間で断面が不足するため、造成工事に合わせ改修します。

浅野川は市川町の町河川のため、市川町が事業主体となって令和5年度から7年度で改修工事を行います。

- 施工延長 1056m
- 改修後の幅員 2.5mから4m
- 改修後の深さ 1.5mから1.8m

この事業は緊急自然災害対策債の対象となり交付税算入が70%あるため、30%が単費の負担になります。ごみ処理場建設に伴う河川改修となるため、単費分については3町で負担します。

小型動力ポンプ付積載車等の町負担割合変更

令和5年4月1日から遡及適用

近年の資材、人件費等の上昇に伴い、消防車両購入価格についても高騰していることから、「福崎町各種事業補助金交付規則」を改正し、小型動力ポンプ付積載車及び小型動力ポンプ購入時の町負担の最高限度を変更します。

区 分	変更前	変更後
小型動力ポンプ付積載車	事業費×1/3(10万円未満切捨) +75万円	事業費×2/3(10万円未満切捨) (最高限度600万円)
小型動力ポンプ	事業費×1/3(10万円未満切捨) +35万円	事業費×2/3(10万円未満切捨)
積載車	事業費×1/3(10万円未満切捨) +40万円	事業費×2/3(10万円未満切捨) (最高限度500万円)

ふるさと応援寄附金増

令和5年度の12月までのふるさと応援寄附金集計の結果、全国のふるさと納税者から3519件の申し込みがあり7462万1千円の寄附金を受けました。前年度に比べ1182件増、寄付額は2132万9千円の増、プラス29%となりました。

参加事業社数は52社、記念品は336種類となっています。

民生まちづくり常任委員会

委員長	小林	博
副委員長	牛尾	雅一
委員	植岡	茂和
委員	宇崎	壽幸
委員	大塚	記美代
委員	竹本	繁夫
委員	前川	裕量

ここが聞きたい!

一般質問

9人の議員が町政を問う!

「一般質問」は公の場である議会で行政全般について町長の考え方や町政を質し、議員自らも政策提言を行い政治姿勢を明らかにする大切な場です。質問をする議員は町長に事前に質問内容を通告します。議員の質問（持ち時間）は45分間となっています。質問した議員が原稿を起こし「議会だより」に掲載しています。

各議員の一般質問のページは字数に制限があるため抜粋されています。
一般質問の詳細な様子はQRコードを読み取ってご覧ください。

通 告 の 内 容

うえ おか しげ かず 植岡茂和 13 ページ	①都市計画道路について	み わ かず とも 三輪一朝 18 ページ	①福崎町の今後の財政状況と重点施策の継続について ②地震による液状化とインフラへの影響、ならびに災害に対する事前準備
おおつか き み よ 大塚記美代 14 ページ	①いじめについて ②不登校対策について ③介護予防について	う さき かず ゆき 宇崎壽幸 19 ページ	①学校教育について
いし かわ おさむ 石川治 15 ページ	①災害時避難所の空調設備の整備について ②中学校部活動における地域移行の進捗状況について ③満3歳児保育について	しろ たに ひで ゆき 城谷英之 20 ページ	①山崎断層帯地震について ②前回の質問について
よし たか ひら き 吉高平記 16 ページ	①小中学校の体育館の設備について ②防災・減災推進について ③自然観光資源の開発について ④農作物に対する獣害対策について	こ ばやし ひろし 小林博 21 ページ	①子育て支援と教育課題について ②第6次総合計画について ③安全な町づくり ④観光対策について ⑤信頼と住民参加
たけ ちと しげ お 竹本繁夫 17 ページ	①土地改良区施設について ②学校施設の遊具について ③町消防団施設充実について		



植岡 茂和



前回令和7年度末の完成は難しいとのことだったが、その後の進捗状況は



令和9年度末の事業完成となるのではないかと考えています

問 町道福崎駅田原線の進捗状況は。

まちづくり課長

令和7年度完成として事業を進めています。令和5年度からは本格的に用地買収を実施しており、数名の方には契約を締結していただいています。一方、町道千束新町線においては、本格的な交渉は令和6年度からとなったことから、令和7年度末の完成は難しいです。現在のところ、令和9年度末の事業完成となるのではないかと考えています。契約の進捗状況については、福崎駅田原線では、契約予定者数25名に対して、契約頂いている方は13名で、率にして52%の方のご協力を得ています。千束新町線では、契約予定者数として15名の方がおられますが、現在のところ契約いた

だいたの方はいけません。

問 千束新町線の契約がない要因は。

まちづくり課長

令和5年度は、物件補償費の算定業務中でして、本格的な交渉は令和6年度からになります。

問 地元要望の交差点協議はどうなっているか。

まちづくり課長

現在のところ進捗はありませんが引き続き公安委員会と協議を行っていきたいと考えています。

問 県道甘地福崎線の予定、進捗状況は。

技監

令和5年度に用地買収済みの一部区間、約80mにつきまして工事が完了しています。用

地契約が未了の地権者の方は4名おられますが、未買収地の大部分が寄付していただく協定を結んでいる企業が所有しています。粘り強く企業との交渉を進めてきましたが、協定締結時から社会情勢も変わり協力することが難しいという企業の考えです。協定履行に向けた調整を図っていきたいと思います。

問 協定書にサインされたときは、町長がされたのか。

町長

協定したのは前任の町長ですが、一部変更があり、私の名前で用地は提供していただくという協定書を締結させていただいています。

ですが、町長は、協定とは違うのではないかと強い意志をもって話し合いに臨んでほしい。

町長

会社とお話させていただきました。社会情勢が変わり、企業の実況も変わる中、無償提供は難しいというお話を聞きましたが、町としましては協定書は約束事で契約と同じではないかということをお願いし上げさせていただきました。一対一で話してもなかなか前に進まないで調停の中で第三者を交え、協定のあ

り方も含め、前に進めていく方法を一緒に考えていただいたらと思います。

問 県道甘地福崎線の駅前交差点、カワモトカメラ前の横断歩道は建物の陰で歩行者の確認が困難である。カワモトカメラ側にミラーが欲しいと多くの要望を受け担当課に相談させていただいた。検討は進んでいるか。

住民生活課長

県と協議中です。協議が整い次第設置していくこととしています。



ミラー設置要望箇所(駅前交差点)

いじめは犯罪。いじめについての法律的なことは教えているか



いわゆる法律的なこと、いじめは犯罪であることについては、学年に応じて段階的に指導をしています



大塚 記美代

問 いじめは犯罪。いじめ防止対策についての児童や生徒の自主的な活動はあるか。

学校教育課長

小学校では人権作文等にいじめ問題を取り上げ、自分の意見を述べる児童はいます。中学校では生徒会が主体となりネットモラルルールを作成し、SNSによる誹謗中傷やプライバシーの侵害をなくしていく取り組みを行っています。

問 いじめについての法律的なことは教えているか。

学校教育課長

法律的なこと、いじめは犯罪であることについては学年に応じて段階的に指導をしています。

問 触法少年や精神障

がいなど、将来にわたって学校でのいじめの影響は大きいと思うが、これについてどう考えているか。

学校教育課長

いじめは児童生徒の将来にまで影響のある重大な事案であると考えています。いじめの加害被害により心に負った傷は生徒の将来の生き方や物の考え方に多大な影響を与えるように思われます。

不登校対策について

問 さまざまな学習支援が必要だがタブレットの学習支援はどうなっているか。

学校教育課長

希望する子どもに対してはタブレットによる授業参加も行っています。録画ではなくラ

イブを自宅で見ます。

問 家族への支援はどうなっているか。

学校教育課長

スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーの関わり、あわせて月に1回心を開く親の会を開催し、マンツーマンで家族への支援にも努めています。保護者間の連携は、自主的に保護者同士でつながっているような話合いをされたりというのは聞いています。

問 不登校の子の居場所として週に1回でも



不登校の子どもを持つ親たちの会

集え、親同士も話ができるように、図書館の一室などで専門家がいて遊べるスペースがあれば良いと思うが。

学校教育課長

のぞみ教室をサルビア会館で毎週火曜日と木曜日の午後、週2回開催しています。不登校指導員が児童生徒を支援することはもちろんのこと、保護者の相談にも対応していますので、この対応を継続したいと考えています。

介護予防について

問 介護予防について

は行政からのトップダウンでなく、住民参加のまちづくりが必要ではないか。

福祉課長

高齢になっても地域のいろいろな場、老人クラブや地区の役員、福祉に関わる委員などに携わっていただくことが住民参加で高齢者の問題を考えることにつながるのではないのでしょうか。地域包括支援センターでは生活支援コーディネーター1名を配置し、町内の多職種間、他団体間、老人クラブ、社会福祉協議会、シルバー人材センター、商工会、JA、民生委員、大学で地域でできる高齢者対策を話し合っており、地域資源掘り起こしや課題解決、ネットワーク構築などの強化を進めています。



石川 治

満3歳児保育について



満3歳児の教育認定について、受け入れを行うかどうかは私立園の運営方針であると考えます

問 昨秋に認定ことも園における満3歳児保育について、満3歳を迎えた翌月から1号認定で預けられる制度の導入を教育委員会に依頼した。姫路市からの移住者が、姫路市ではこの制度があるため、福崎町でも当然あるものとして1号認定で預けようとしたところ、福崎町にはその制度はないとのことで相談を受けた。

姫学ことも園も同時に導入することとなったが、条件を付されたであった。

2号、3号の保育認定員が充足されない、この満3歳児保育の1号認定は受け入れられないと言われたことであるが、この制度の導入にあたっては、2号認定、3号認定の保育とは全く切り離して考える制度である、私は認識をしている。

学校教育課長

満3歳児保育については、3号認定の2歳児クラスに、満3歳になられた在宅の子どもが1号認定として在籍されるといのが制度の主な趣旨です。正確には満3歳児教育がもしません。

問 先月サルビアこども園に尋ねたところ、役場からこの制度を令和6年度から試験的導入する旨連絡があり、

学校教育課長

2号認定は満3歳以上、3号認定は3歳未満の子どもで、どちらも保護者の就労又は疾病などにより、家庭において必要な保育を受けることが困難な子どもが対象です。

1号認定は満3歳以上で2号認定以外の子どもが対象で、以前の幼稚園と同じです。ご質問ですが、2号認定、3号認定と1号

認定は、保育と教育という区分が違いますので、切り離して考えることは間違っていないと思います。ただ町としては、家庭で必要な保育を受けることが困難な方を優先してお預かりしたいと考えています。

災害時避難所の空調設備の整備について

問 文科省地震調査研究推進本部資料によると、山崎断層帯における地震の発生確率は、今後30年以内に約5パーセント以下とされており、震度も5強から6弱の予想である。

災害時における一時的な指定避難場所として、体育館をはじめとする町有施設18施設及び財産区会館、各地区公民館37か所の計56か所が指定されているが、空調設備の整備されている施設は何か所あるのか。

住民生活課長

避難所の空調設備の整備状況ですが、福崎財産区を含め公共施設関係の避難所については、19か所のうち11か所に空調設備があり、各地区公民館については全ての公民館で空調設備は設置されています。

問 町有施設である指定避難所としての町内小中学校や町体育館が指定されているが、いずれの体育館にも空調設備は全く整っていない。有事の際への備えとして、指定避難所である体育館への空調設備の整備について求める。

小中学校の体育館空調設備について、熱中症対策など児童生徒及び教職員の体調管理に配慮することは重要であり、体育の授業や部

学校教育課長

活動で使用するほか、災害発生時において避難所として利用される施設ですので、空調設備の必要性については認識をしています。

令和6年度に計画の一部見直しを予定している学校施設等長寿命化計画の中で検討していきます。

問 指定避難所となる体育館の空調について、震災等でライフラインが止まった時のことを考えると、動力については電気ではなく、プロパンガスを考えなければならぬと思うが、どのように検討しているか。

学校教育課長

動力について、災害時には電気よりもガスのほうが有用であるところからガスを設置している他市町も見られるので、そのような視点を持ちながら検討します。

小中学校の体育館へのエアコンの設置は



令和6年度に計画の一部を見直し、学校施設等長寿命化計画の中で検討していきます



吉高 平記

問 エアコンの設備は令和5年度までには学校の教室で、そして6年度の予算は学校の特別教室や第1体育館のトレーニングルームで計画されている。しかし運動をして汗をかき水分を必要とする学校の体育館は未だ設置されておらず、令和6年度の予算にも上がっていない。最近福崎町の夏の最高気温が全国的に有名になっているが、学校や生徒からの要望は。

学校教育課長

小中学校では通常の授業や卒業式等の行事講演会等の教育活動における要望に加えて、中学校では部活動ではほぼ毎日使用していて生徒たちの心身の安全面からも早期の空調設備設置の要望があります。

問 他の市町村での体育館のエアコン設置状況や計画は。

学校教育課長

令和5年11月1日現在、兵庫県内の公立学校体育館の空調設備整備状況は、小学校で27・6%、中学校で33・2%、全体で29・4%です。近隣市町の設置状況は、姫路市は令和6年度から8年度にかけて全校に整備する予定、加西市・市川町・神河町は整備する方向で検討中です。

問 福崎町の方針では令和6年度には予算に計上されていないが、今後2、3年先には計画をされる予定か。

学校教育課長

令和6年度に計画の一部を見直す予定です。学校施設等長寿命化計画の中で検討していきます。



高岡校区での第1回避難所運営訓練の様子

避難所運営訓練の拡大

たいと考えています。

問 昨年の高岡校区の避難所運営訓練は、町内初ということで人数を制限して実施した。令和6年度は規模を拡大し、さらに他校区へも水平展開して広げてもらいたいのがいかがか。

住民生活課長

高岡校区で実施した避難所運営訓練では、住民の方にもいろいろな気づきを持ってもらうことができ、良かったと思っています。各校區での実施ということでは以前から考えていたもので、推進したいと思っています。

自治体の

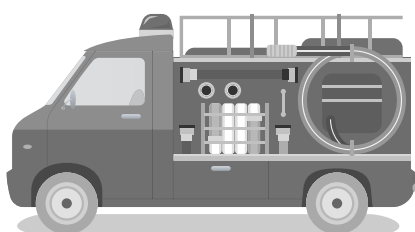
消防団への助成

問 最近では小型ポンプ付積載車ですら価格は約600万円、自動車学校では約9割がオートマ限定免許申請であることから、質問で福崎町の各消防分団の消防車の内、オートマ車が9台、マニュアル車が23台で、使用年数は大体20年〜30年位であることを確認。次に分団が高価な消防車を買換えずとも、貴重な若者に参加を促し育成する

るために、オートマ限定免許者がマニュアル消防車に乗れるようにするための助成ができないかを問うた。

住民生活課長

現在は消防団の本団幹部に限定して各種援助活動に必要な免許、資格の取得費用の一部の助成を行っています。が、全団員を対象としては行っていない。質問のオートマ車限定解除に係る助成金については、対象となる団員数、必要額などを見て考えたいと思います。





竹本 繁夫



田原小の遊具にテープが張られ使えない状況となっている。早急に修繕が必要では



要望を精査し、必要ならば、計画的に予算を計上します



使えないアスレチック（田原小学校）

問 学校施設遊具は子どもたちの遊び場であり、健康づくりに役立つと考える。各小学校、幼稚園の遊具の数は

学校教育課長 小学校の遊具の数は37基です。幼稚園の遊具は53基です。

問 遊び場の学校施設遊具は安全でなければならぬ。田原小学校のアスレチックの遊具が危険防止のために使えないようにテープが張り巡らされている。何とか早急に修繕し、使えるようにできないか。また、多くの保護者から強い要望の声もある。

学校教育課長 が0基、B判定は1基、C判定は25基、D判定は1基です。

町長 学校の遊具の整備については、学校ごとに要望を提出いただいた中で精査し、必要な修繕については計画的に予算をつけていきます。

町長 学校の遊具の整備については、学校ごとに要望を提出いただいた中で精査し、必要な修繕については計画的に予算をつけていきます。

学校教育課長 点検の判定はA判定

学校教育課長 点検の判定はA判定

土地改良区施設について

問 平成5年12月に国宝姫路城が世界文化遺産に登録されたことはご存じのことと思うが、世界かんがい排水遺産はご存じか。

農林振興課長 かんがい排水に係る科学的・技術的知見により、食糧や繊維の供給を世界規模で強化す

ることを目的とする国際かんがい排水委員会が「かんがいの歴史・発展を明らかにし、理解熟成を図るとともに、かんがい施設の適切な保全に資するため」認定し、登録したものです。

問 西光寺野土地改良区は、かんがい排水路を世界かんがい施設遺産に申請手続きを行うお

問 西光寺野土地改良区は、かんがい排水路を世界かんがい施設遺産に申請手続きを行うお

問 西光寺野土地改良区は、かんがい排水路を世界かんがい施設遺産に申請手続きを行うお

問 西光寺野土地改良区は、かんがい排水路を世界かんがい施設遺産に申請手続きを行うお

問 西光寺野土地改良区は、かんがい排水路を世界かんがい施設遺産に申請手続きを行うお

ん。

防災・減災推進に取り組むためにも

問 役場配備の緊急車両として東部・西部・中部に指令車3台体制が必要と考える。更新時期も含めて計画的な配置を。

住民生活課長 3支部体制で行っていますが、財源的に難しい状況です。役場の集中管理車1台を使用できるように配置しています。

住民生活課長 3支部体制で行っていますが、財源的に難しい状況です。役場の集中管理車1台を使用できるように配置しています。

問 令和6年度予算で分団交付金の増額が図られているか。

住民生活課長 年末特別警戒における活動交付金を各分団5000円増額した予算としています。

農林振興課長 歴史的資産を大事にすることは理解しますが、認定されても補助の増額は考えられませ

財政難のもと、子育て支援を充実させるのか



段階的な拡充は難しい状況です



三輪 一朝

問 福崎町は、貯金である財政調整基金を取り崩して、年度当初予算に組み込むことが常態化しているうえに、決算でも充当している。財政調整基金の取崩額は、令和4年度決算で1億3千万円、令和5年度決算見込みでは2億3千万円であつて、財政調整基金残額は10億4千万円程度に減少する。

大型投資である神崎郡新ごみ処理場建設、中播消防署の建て替えは、起債による財源確保となつて償還期間が数十年におよぶうえに、金利上昇局面では金利負担額増加の影響を受けやすい。

このほか、令和10年の神崎郡新ごみ処理場稼働までの間、姫路市美化センターにごみ処理を委託しているために、くれさかクリーンセンター稼働時と比較

し、財政支出が大幅に増加している。

福崎町の財政状況が改善するには、国から新たに大規模の財政支援、税収の増、および過去に起債した償還の完了などの大規模の歳出減がない場合は、長期の財政不均衡が継続し、財源不足を財政調整基金に求め続けることについての見解はどうか。

企画財政課長

令和5年度に作成した今後10年間の中期財政計画では、歳入不足が発生し、令和6年度から令和9年度にかけて、年度決算で毎年2億円の財政調整基金を取り崩す見込みです。

問 福崎町で新年度予算の歳入不足を満たす財政調整基金保有高がないうえに、歳入と歳出を均衡させる何らかの対応がなされない場合には、予算組みが不能となつて住民サービスが停滞する可能性についてはどうか。

企画財政課長

このまま何も対策をしないとすると、予算組み不能となる可能性にあります。

問 ここ数年内の大規模の歳入増は困難なことから、中長期の財政不均衡を打開するための施策の中止、縮小、負担の見直しなどについての考えはどうか。

町長

ここ5年ほどが特に財政的に厳しい状況にあります。

事業推進には、より一層の選択と集中により必要な事業に重点的に取り組むとともに、歳入増、歳出削減に向けた両方の取組をし

つかりと進める必要があります。

問 財政難が継続する中で、福崎町の子育て支援は、中長期的に充実させるのか。

町長

福崎町の1番の課題は人口減少、高齢化などであつて、最も大切な対策が子育て支援、教育環境の充実です。

福崎町は持続的な財政運営が基本であつて、財政調整基金を壊してまでできませんが、子育て支援、教育環境を優先的に充実させたいと考えます。

問 加西市は、兵庫県1位のふるさと応援寄附金受入額により、潤沢な財政となつて子育て支援策を充実させている。

他自治体の子育て支援策をはじめとした住

民サービス拡充の影響から福崎町は住民サービス拡充するのか。

町長

物価高による給食費の原材料費上昇分は値上げせずに福崎町負担としています。福崎町では、加西市が取り組む5つの無料化その通りの施策はできません。

●加西市の5つの無料化

- 0歳～5歳児の保育料無料化
- 給食の無料化
- 高校3年生まで医療費の無料化
- 生後3か月～満1歳までオムツ等の無料化
- 病児・病後児保育の無料化



宇崎 壽幸

学校教育にもっと予算化を



町長部局とより一層連携、協力、協議、そして要望をしていきます

問 今年度県から新しい事業として児童生徒の不登校対策が実施され、令和6年度は指導員1名を追加し、児童生徒のために見守る支援をする。どのような体制づくりができるか。

学校教育課長

サルビア会館で令和5年度から「のぞみ教室」を新たに設置し、学校へ行けない子どもの居場所として捉えています。令和6年度は3名の不登校支援員で対応します。

問 「県立福岡高等学校」と県立夢前高等学校」の統廃合について今後のスケジュールと対応は。

学校教育課長

令和7年4月に発展的統合校が開校するという流れになっています。令和6年度の新学期3年生が受検対象です。校名は播磨福岡高等学校で、場所は今の福岡高等学校、普通科と文理探究科を設置し、1学年6クラスから8クラスができる予定です。例年8月にオープンハイスクールが実施されており、福岡高校独自での学校説明会が8月上旬と11月に予定されています。教員がパンフレットを持って各中学校に説明に行く予定とも聞いています。

問 中学校の土日部活動の地域移行はいつ頃の予定か。

学校教育課長

令和7年に向けて取り組みを進めています。令和7年4月に発展的統合校が開校するという流れになっています。令和6年度の新学期3年生が受検対象です。校名は播磨福岡高等学校で、場所は今の福岡高等学校、普通科と文理探究科を設置し、1学年6クラスから8クラスができる予定です。例年8月にオープンハイスクールが実施されており、福岡高校独自での学校説明会が8月上旬と11月に予定されています。教員がパンフレットを持って各中学校に説明に行く予定とも聞いています。

問 学校の「働き方改革」が求められている。負担軽減のためにもベテラン教員の再任が必要だと思われる。どのようにして退職後の「ベテラン教員」を確保されているか。

学校教育課長

兵庫県教育委員会では、退職者の豊かな経験や専門的な知識を生かして、より充実した教育活動を展開するため、再任用制度を設けています。退職者にはこの制度を周知するとともに教育委員会、校長からお願いし、人材確保に努めています。

問 2008年「反ゆとり教育」にかじが切られた。児童生徒の個性を伸ばしていただき、また優秀なベテラン教員を確保するためにも

学校教育にもっと予算化を求めたい。

教育長

保護者の思いを代弁していただいたと受け止めます。児童生徒ひとり一人の学力保障のための人員の確保や教育環境の整備等には多額の財源が必要だと痛感しています。「教育は人なり」と言われるように、子どもの個性を伸ばすには教員の資質能力によるところが非常に大きいです。安全で効果ある学習環境の整備のために町部局と連携し、わが母校に誇りが持てる福岡町の子どもたちの教育に全力で取り組もうと思っています。

問 教職員の高度化を目指すためにも、大学と連携し、夏季講習を行うことができないか。

教育長

大学等との連携までは考えていません。必要であれば今後考えます。

町長

まちづくりは人づくり、国づくりも人づくりと言われています。国の将来を左右する子育て支援に力を入れることはたいへん重要だと思います。教育長が町長部局と連携、協力を進めていきたいのことでしたが、私もその思いで今後も教育行政を応援していきたいと思っています。



ふるさと納税企業向けの営業は町長・副町長からお願いしていただくのが理想



できることはやっていきたいと思っています



城谷 英之

問 ふるさと納税の令和6年度の取り組みは、

向上に努めたいと考えています。

地域振興課長

プロジェクトチームの構成メンバーについての検討や設置要綱の作成にも取りかかっています。また、返礼品の事業者、製造工場の洗い出し、新たな分野の開発ができないかなど研究しています。

問 プロジェクトチームのメンバーは、

地域振興課長

地域振興課長がチームリーダーとなり、様々な立場の職員が協働で

ふるさと納税事業を展開できるように体制づくりに取り組みます。

外部からは事務委託事業者、商工会、商業者、議員にも参画いただき返礼品の開発、広報・周知活動など寄附額、寄附件数の増加の

問 企業向けの営業は町長・副町長からお願いしていただくのが理想と考える。企業に対してもメリットがあるということの説明や企業が出荷しやすいようにする取り組みが必要と考える。

町長

そういうことも教えていただきながら企業版ふるさと納税が少しでも前に行くように努力をしていきたいと思っています。

山崎断層帯地震について

問 山崎断層はどういう状況にあるか。

住民生活課長

県が予想している30年以内での発生確率は

1%未満、ほとんど発生しない確率は0.1%未満という状況です。

問 規模にもよるが、災害が起こったら避難所はどれぐらいあつて、災害備品はどういう手段で届けるか。

総務課長

指定避難所として19箇所あり、大規模な災害となった場合には避難所の追加指定もできます。想定を超える被害で避難所の不足が生じた場合には立地条件施設の耐震性等を考慮して被災者が自発的に避難している施設等を避難所として位置づけることができるかと定めています。

問 偏った備蓄品の置き方になっていないかと思われ。人口に合わせて均等化する必要があるのでは。

住民生活課長

地理的なもののあるので、できるだけ均等化しなければならぬと思っています。指定避難所になっている学校等についても、置く場所がある場合は食料品等も置いてあります。順次整備をする必要があると思っています。

問 災害協定にはどのようなものがあるか。

住民生活課長

民間の事業者とは食料品や生活用品の提供に係る協定のほか、福崎町の経営者協会とも資機材、物資、施設の提供などに係る協定なども行っています。自治体間では人員の応援要請や水道の給水応援、廃棄物処理に係る相互応援協定などがあります。

問 災害物資はどういう状態になったら送ってもらえて、大体どのぐらいで福岡へ届くか。

住民生活課長

具体的に何時間以内というような協定にはなっていない。町から緊急的に調達要請があれば支障のない範囲で優先かつ速やかに物資等の提供を行うということになっています。

問 災害が起こったときが心配。八千種に防災公園や農業公園をつくっていただけたらと思うがいかがか。

町長

私自身も必要性はあると思っていますが、いろいろな課題があり、その課題をひとつひとつ解決する上で進めていけたらと思います。



小林 博



子育て支援は「児童憲章」の立場で



着実に取り組んでいきます

問 子育て支援策を考

える時、「児童憲章」の精神が大切。認定こども園の申込数と定数の関係、2歳以下の状況は、入園条件の緩和への対応は、高い保育料の改善は。

学校教育課長

全体では定数の余裕はありますが、2歳以下は厳しい状況です。令和8年度から緩和の方向で対応したいと考えています。保育料は平成27年度から据置きです。

問 学校体育館の空調

整備は。国の補助率アップは年限があるがどうか。スポーツ公園の未利用部分の活用、トイレの改修を求める。

学校教育課長

補助の期限情報を含め検討したいと考えています。

社会教育課長

スポーツ公園につきましては考えていきたいと思っています。

総合計画

問 可処分所得の減少

の中、町単独施策や住民負担等を心配するが。

町長

その視点は重要と思います。住民の理解を得ながら進める必要があると思っています。

問 放棄田や獣害対策

など課題は多い。町の土地改良事業補助増や個人への補助が必要。

農林振興課長

土地改良事業補助金については、令和4年度に区長会から要望があり、見直しを検討した結果、現状維持とし

ました。農地の維持等につきましては国・県

・町で様々な施策がありますのでそちらを検討していただければと思います。個人への補助は今のところ考えていません。

問 もちむぎは農・商

の発展を目標に取り組まれた。今後の展開は。

農林振興課長

6次産業化や農商工連携で開発に取り組んでいます。

安全な町づくり

問 ユニバーサルな姿

勢は全ての施策に求められる。公共施設のエレベーター設置、神崎橋の歩道橋の荒れ方など弱者の視点が必要。

総務課長

役場庁舎のエレベータ

設置は時機を見て検討したいと考えています。

まちづくり課長

歩道橋は粘り強く要望します。

問 県道甘地福崎線の

件、協定には妥協が前提なのでは。

技監

寄付という協定が大前提です。

観光施策

問 七種山で道路の危

険箇所対策、携帯電話の通話範囲の拡大、日光寺山で展望台望遠鏡修理を。

まちづくり課長

道路は適正な管理に務めます。

地域振興課長

携帯事業者とエリア

拡大が可能か協議したいと思っています。日光寺山望遠鏡は検討します。

信頼と住民参加

問 高橋・板坂の不法

行為対応は。行政責任（町・県）が大きく姿勢を問われている。

住民生活課長

高橋については根気強く催促しています。

まちづくり課長

板坂塩田線は境界なごぼり道の主張通りの判決が出ました。

問 重要事項で公開を

避ける傾向では。

町長

情報公開は福崎町の基本原則です。

タブレット導入

福崎町議会でもペーパーレス化を推進するため、3月定例会からタブレットを導入しました。審議で使用している議案書等の印刷経費やそれに係る人件費の削減に努めています。



タブレット使用方法の研修を受講しました



定例会の様子



民俗辻広場まつり（辻川山公園）



ガジロウがグランプリを獲得（きもキャラグランプリ in 滋賀）

次の定例会は 6月7日 開会予定

議会広報常任委員会

委員長	植岡茂和
副委員長	大塚記美代
委員	石川治一
委員	牛尾雅一
委員	河嶋重一郎
委員	松岡秀人

編集後記

1月1日に能登半島地震が発生し甚大な被害をもたらしました。多くの方が亡くなられたことに謹んで哀悼の意を表すとともに被災された皆様に心からお見舞い申し上げます。

さて、野山では新緑の季節となり農家では田植えの準備が始まり何かと気ぜわしい時期になります。4月から猟友会による有害駆除が行われていますが丹精込めて栽培した作物がイノシシ・シカなどの被害に遭わないことを願うばかりです。

議会だよりは町民と議会を結ぶ大切な広報紙です。これからも広報委員会全員で知恵を出し合って編集作業を行って参ります。

（河嶋重一郎）

ふくさき議会だより第170号
令和6年5月2日 発行

発行／兵庫県福崎町議会
編集／議会広報常任委員会

福崎町議会へのお問い合わせ、ご意見ご要望は下記へ

〒679-2280 兵庫県神崎郡福崎町南田原3116-1

TEL (0790) 22-0560 FAX (0790) 22-2342

ホームページ：http://www.gikai.town.fukusaki.hyogo.jp

福崎町議会

検索 で検索できます。